平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月9日

上場会社名　株式会社 フジコー　　上場取引所　東
コード番号　2405　URL　http://www.fujikoh-net.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小林　直人
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長　(氏名) 清水　周二　TEL 03-3841-5431
四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	451	17.2	2	—	△18	—	△15	—
23年6月期第1四半期	384	2.3	△0	—	△22	—	△22	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	△6.25	—
23年6月期第1四半期	△177.13	—

(注)平成23年6月1日付けで普通株式1株を20株の割合で株式分割しております。このため、23年6月期第1四半期の1株当たり四半期純利益については、当該株式分割前の数値で表示しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第1四半期	2,969	882	29.2
23年6月期	2,974	893	30.0

(参考) 自己資本　24年6月期第1四半期　866百万円　23年6月期　890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	—	—	5.00	5.00
24年6月期	—				
24年6月期(予想)		—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成24年6月期の業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	900	9.3	70	33.9	30	187.2	20	35.5	7.94
通期	1,840	8.0	175	40.8	100	138.0	90	20.7	35.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年6月期1Q	2,559,400 株	23年6月期	2,552,400 株
② 期末自己株式数	24年6月期1Q	48 株	23年6月期	— 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年6月期1Q	2,557,050 株	23年6月期1Q	125,500 株

（注）平成23年6月1日付けで普通株式1株を20株の割合で株式分割しております。このため、期中平均株式数（四半期累計）の23年6月期1Qについては、当該株式分割前の数値で表示しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、四半期決算短信（添付資料）4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 4
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 4
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 5
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 5
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 5
４．四半期財務諸表 …… 6
（１）四半期貸借対照表 …… 6
（２）四半期損益計算書 …… 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第１四半期累計期間における取り組みは、建設系リサイクル事業の収益改善と食品系リサイクル事業の拡大に努めてまいりました。建設系リサイクル事業においては、平成23年６月より順次受入価格の改定を行うとともに、場内での分別作業を改善することにより、廃プラスチック類の資源化に向けた取り組みを進めてまいりました。発電施設は平成19年から稼働しておりますが、第１回目のボイラー及びタービンの法定点検を８月に実施したため、概ね３週間にわたり廃棄物の受け入れを停止しておりました。その結果、焼却及び発電施設における受入数量は前年同期比と比較して13.3%減少しておりますが、受入価格の改定に加え、その他の破砕施設等の受入数量が増加した結果、売上高は前年同期比を上回っております。食品系リサイクル事業は、堆肥化から飼料化向けの原料受入れにシフトするとともに、リキッドフィードの外部販売に向けた営業活動を進めてまいりました。また、ダチョウの肥育試験等により飼料化施設の受入数量が大幅な増加傾向で推移しております。これらの結果、売上高は451百万円（前年同期比17.2％増）となりました。

売上原価につきましては、発電施設の法定点検による稼働停止期間に合わせ、定期補修工事を実施したことにより、修繕費、消耗品費の発生が集中したことに加え、廃プラスチック類等の受入数量の増加により委託費用が増加した結果、売上総利益は55百万円（前年同期比13.3％増）となりました。

販売費及び一般管理費は食品リサイクル飼料の試験費用等の発生により前年同期比6.9％増、計画比5.4％減の52百万円で、営業利益は２百万円（前年同四半期は0.2百万円の営業損失）となりました。営業外費用は支払利息が減少しておりますが、新株予約権の発行費用が発生したため、営業外収益が１百万円、営業外費用が22百万円となり経常損失は18百万円（前年同四半期は22百万円の経常損失）、四半期純損失は15百万円（前年同四半期は22百万円の純損失）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

①建設系リサイクル事業

（単位：百万円）

	当第１四半期	前第１四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	323	271	52	291	32
売上原価	301	246	54	275	26
売上総利益	22	24	△2	15	7

建設系リサイクル事業は、収益の改善に向けた取り組みとして受入価格の改定を前期末より進めてまいりました。発電施設のボイラー・タービンの法定点検に合わせて各施設の定期補修を実施したことにより、焼却施設の受入数量は前年同期比2.8％減少、発電施設は23.7％減少しておりますが、受入単価の改定により焼却施設の売上高は11.0％増加、発電施設は1.3％減少しております。新規取引先の継続取引に加え、千葉県内の自治体から震災関連廃棄物の受入により、がれき類、廃プラスチック類等のその他廃棄物の受入数量は、大幅に増加しております。

売上原価は前期同様、維持管理費の増額を見込んでおりましたが、第１四半期の修繕費、部品費等は概ね計画通りであります。

これらの結果、当第１四半期累計期間の売上高は323百万円（前年同期比19.2％増）、売上総利益は22百万円（前年同期比11.2％減）となりました。

②食品系リサイクル事業

（単位：百万円）

	当第１四半期	前第１四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	80	64	15	84	△4
売上原価	54	48	6	55	△1
売上総利益	26	16	10	29	△3

食品系リサイクル事業は、飼料化向けの受入数量の拡大を強化するとともに受入単価の改定に取り組んでまいりました。堆肥化施設の受入数量は前年同期比23.4％減少しておりますが、受入平均単価が22.2％向上した結果、前年同四半期比で３百万円減少の43百万円となりました。飼料化施設は、受入原料に制約を設けているため受入平均単価は前年同期と比較して1.3％下落しておりますが、受入数量は82.5％増と大幅に増加しております。鉾田ファームの売上高も業務提携による改善が進んでおり、前年同期比６百万円増の７百万円となりました。

売上原価は飼料化施設の燃料費及び修繕費用が計画を若干上回っております。

これらの結果、当第１四半期累計期間の売上高は80百万円（前年同期比24.7％増）、売上総利益は養豚施設の収益が改善したことにより26百万円（前年同期比61.7％増）となりました。

③白蟻解体工事

（単位：百万円）

	当第１四半期	前第１四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	46	48	△1	46	0
売上原価	39	40	△1	39	0
売上総利益	7	7	△0	6	0

白蟻解体工事は、概ね計画通り推移しておりますが、前年同期比では解体工事が着工件数の変動等により売上高及び売上総利益が前年同期を下回っております。白蟻工事につきましては分譲住宅等の新築工事件数が増加しております。

これらの結果、当第１四半期累計期間の売上高は46百万円（前年同期比3.5％減）、売上総利益は7百万円（前年同期比8.8％減）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期会計期間末の総資産の状況は、前事業年度末に比べ5百万円減少し、2,969百万円となりました。主な増減要因は次のとおりです。

流動資産については社債による調達等により現金及び預金が50百万円増加、売掛金が39百万円減少したことにより、前事業年度末に比べ20百万円増加し、367百万円となりました。

固定資産については減価償却により54百万円の減少、管理部のシステム入替によるソフトウェアが13百万円の増加等により、前事業年度末に比べて25百万円減少し、2,601百万円となりました。

流動負債については短期借入金及び１年内返済予定の長期借入金が26百万円減少、未払金が９百万円減少しましたが、買掛金が32百万円増加したことにより、前事業年度末に比べ2百万円減少し、511百万円となりました。

固定負債については借入金の返済等により32百万円減少、社債による資金調達により40百万円増加したことにより、前事業年度末に比べ8百万円増加し、1,574百万円となりました。

純資産については四半期純損失15百万円、期末配当金12百万円の計上、新株予約権の発行等により、前事業年度末に比べ10百万円減少し、882百万円となりました。

（３）業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、当第１四半期累計期間の売上高が計画を上回っておりますが、売上総利益は概ね計画通り推移しております。各施設の受入数量は計画通り推移しており、食品系リサイクル事業につきましても、飼料化向けの原料受け入れが拡大傾向でありますので、リキッドフィードの増産及び外部販売を進めております。

これらの取り組みにより、現時点におきまして前回公表数値に変更はありません。

（単位：百万円）

	当第１四半期	前第１四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	451	384	66	421	30
売上原価	395	336	59	369	26
売上総利益	55	48	6	51	3
販売管理費	52	49	3	55	△2
営業利益又は営業損失(△)	2	△0	3	△4	6

２．サマリー情報(その他)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年６月30日）	当第１四半期会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,695	100,284
受取手形及び売掛金	238,520	198,935
仕掛品	9,131	8,612
原材料及び貯蔵品	7,980	7,039
前払費用	20,350	28,202
繰延税金資産	26,608	26,608
その他	474	354
貸倒引当金	△5,865	△2,473
流動資産合計	346,897	367,563
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,530,761	1,531,845
減価償却累計額	△466,524	△480,878
建物（純額）	1,064,236	1,050,966
構築物	277,341	278,565
減価償却累計額	△156,092	△159,401
構築物（純額）	121,249	119,163
機械及び装置	2,530,193	2,530,193
減価償却累計額	△1,502,474	△1,541,655
機械及び装置（純額）	1,027,719	988,537
車両運搬具	48,088	47,209
減価償却累計額	△39,693	△38,655
車両運搬具（純額）	8,395	8,553
工具、器具及び備品	35,930	36,552
減価償却累計額	△28,655	△29,462
工具、器具及び備品（純額）	7,274	7,090
生物	3,035	4,250
減価償却累計額	△762	△1,082
生物（純額）	2,272	3,167
土地	311,595	311,595
建設仮勘定	4,009	2,978
有形固定資産合計	2,546,752	2,492,054
無形固定資産		
その他	6,211	18,953
無形固定資産合計	6,211	18,953
投資その他の資産		
関係会社株式	35	35
繰延税金資産	51,148	51,148
その他	24,613	40,740
貸倒引当金	△1,428	△1,437
投資その他の資産合計	74,369	90,486
固定資産合計	2,627,334	2,601,494
資産合計	2,974,231	2,969,058

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年６月30日）	当第１四半期会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	126,744	159,346
短期借入金	55,954	51,709
1年内返済予定の長期借入金	200,004	177,552
未払金	92,844	83,584
未払法人税等	3,387	1,216
賞与引当金	－	8,311
その他	34,814	29,767
流動負債合計	513,749	511,489
固定負債		
社債	－	40,000
長期借入金	1,419,551	1,392,002
長期未払金	106,464	102,040
その他	40,800	40,800
固定負債合計	1,566,816	1,574,842
負債合計	2,080,565	2,086,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	211,071	213,128
資本剰余金	332,171	334,228
利益剰余金	347,589	318,858
自己株式	－	△22
株主資本合計	890,831	866,193
新株予約権	2,833	16,532
純資産合計	893,665	882,725
負債純資産合計	2,974,231	2,969,058

（２）四半期損益計算書

第１四半期累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年９月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	384,844	451,223
売上原価	336,021	395,892
売上総利益	48,822	55,331
販売費及び一般管理費	49,034	52,396
営業利益又は営業損失（△）	△212	2,934
営業外収益		
受取利息	10	4
受取家賃	1,800	797
その他	255	275
営業外収益合計	2,066	1,077
営業外費用		
支払利息	19,518	14,310
社債利息	－	383
支払手数料	2,116	5,800
その他	3,218	2,225
営業外費用合計	24,852	22,720
経常損失（△）	△22,998	△18,707
特別利益		
固定資産売却益	699	－
リース解約益	－	3,406
特別利益合計	699	3,406
特別損失		
固定資産売却損	－	11
固定資産除却損	3,432	97
貸倒引当金繰入額	－	178
その他	77	－
特別損失合計	3,510	287
税引前四半期純損失（△）	△25,808	△15,589
法人税、住民税及び事業税	353	379
法人税等調整額	△3,932	－
法人税等合計	△3,578	379
四半期純損失（△）	△22,229	△15,968

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。